

## § 協会の動き（平成26年8・9月分）

### ☆平成26年度電気工事技術研修会を開催

[人材育成委員会事業]

会員企業が施工を担当している技術系の県立高等学校を訪問し、現場見学会および意見交換会を8月21日(木)に開催いたしました。本年度は三郷工業技術高等学校で電気科・情報電子科の2年生27名と先生方7名の参加を頂きました。

現場見学では、先生も生徒たちも初めて見る現場に目を輝かせて現場代理人や人材育成委員の説明に耳を傾けていました。

近年、建設業就業者の高齢化と減少が進行し、技術継承、技能者確保及び育成、特に若年層の入職促進が業界の課題となっています。人材育成委員会ではこのような状況を踏まえ当業界に多くの優秀な人材を確保できるよう活動していきます。

研修会開催にあたり、県立三郷工業技術高等学校様をはじめご協力を賜りました皆様に心より感謝しお礼申し上げます。



[岡村副会長の挨拶]



[いざ現場見学へ]



[真剣に説明を聞く生徒のみなさん]



[未来の電気工事業界を担う若者たち頑張れ!]

### ☆平成26年度災害復旧対策講習会の開催

[事故防止対策委員会事業]

事故防止対策委員会では、協会で作成している『災害実働マニュアル』の見直し内容説明に加え、防災に関する知識習得のため、当講習会を毎年開催しております。

今回は、9月10日(水)、埼玉建産連研修センターに関係者約70名が集まり以下の内容で行いました。

第1部 「埼玉県の防災対策について」

埼玉県危機管理防災部消防防災課

主幹 小山省吾氏

第2部 「被災して、被爆して、それでもこの街で生きていく」

### 3・11 東日本大震災を経験して見えてきたこと」

福島県電設業協会

いわき支部 蛭田 淳氏

### 第3部 「協会実働体制について」

埼玉県電業協会

町田事故防止対策委員長

第1部では埼玉県の災害対応体制、防災計画、災害対応事例（東日本大震災、竜巻、大雪）について解説、災害対策本部の初動フローや地域防災計画について説明いただきました。

第2部では大震災の時に協定の内容通りに指示系統が機能せず混乱に陥ったこと、3・11の当日からの状況と対応などをお話いただきました。また震災を通して得た電設業協会会員としての準備・課題、行政への要望などを取りまとめて提示されました。

最後に協会より災害時の実働体制について説明し、講習会を終了いたしました。

特設会場では福島民報社に依頼し、東日本大震災、東京電力福島第一原発事故発生後の福島県の様子を伝える報道写真パネル「福島記録」61点を展示いたしました。



### ☆平成26年度営業関係者セミナーの開催

[企業対策委員会事業]

9月12日（金）15：00からさいたま共済会館にて、東日本建設業保証(株)埼玉支店様との共催で実施いたしました。当日は協会会員企業の経営者および営業担当者などおよそ40人が参加、コミュニケーション術などについて学びました。テーマは『日本一のマグロ船から学んだ！組織をよりイキイキさせるコミュニケーション』で、(株)ネクストスタンダードの齊藤正明先生が90分にわたり、自身の体験をもとに掴んだ組織活性化・コミュニケーション術を体全体を使い解説してくださいました。

冒頭、熊田副会長がセミナーの趣旨と概要を説明し、「本日は、人気が高くなかなか招聘できない齊藤先生のお話を聞くことができるということで、非常に楽しみにしている。マグロ船という小さな共同体は私たちの会社と同じような規模であり環境も似ている。コミュニケーション策などとても仕事に役立つはず。」とあいさつ。続いて東日本建設業保証(株)の関司支店長にも同様にあいさつを

いただきました。

セミナー終了後は場所を変えて懇親会を開催し、支部を超えた会員間の交流を活発に行いました。



### ☆1 級電気工事施工管理技術検定試験 受験準備講習会（実地コース） [技術研究委員会事業]

平成26年度1級電気工事施工管理技術検定試験 受験準備講習会(実地コース)を9月18、25日、10月2日の3日間の日程で実施いたしました。

小泉一夫氏（ケイ教育企画サポート事務所）を講師に迎え、模擬試験形式で徹底的に弱点を克服。模擬試験の結果を踏まえた個人別学習指導で試験突破を目指します。16名の受講生たちは本試験に向け真剣に講習に取り組んでいました。

試験は10月19日、合格発表は平成27年2月6日となります。



### ☆2 級電気工事施工管理技術検定試験 受験準備講習会 [技術研究委員会事業]

平成26年度2級電気工事施工管理技術検定試験 受験準備講習会を10月3日に実施いたしました。

関根康明氏（SEEDO）を講師に迎え、電気工学等の基礎・施工管理法・法規・施工経験の書き方を1日で受講するという、ポイントを絞った内容の濃い講習会となりました。23名の受講者たちは本試験に向け、講師オリジナルのテキストを片手に熱心に耳を傾けていました。

試験は11月9日、合格発表は平成27年2月6日となります。

